

中小企業経営者のためのDX実践講座



DXはもはや他人事ではありません。しかし「何から手をつければいいのかわからない」「専門家ではないので不安だ」と感じていませんか？

本講座は、多忙な経営者の皆様が自社の課題解決に直結するDXを、具体的かつ実践的なロードマップに落とし込み、その実行までを「大学と中小企業支援経験の豊富な中小企業診断士がコラボし伴走支援」する、新しい形のリカレント教育プログラムです。

机上の空論ではなく、地に足のついたDX推進をここから始めましょう

★さらに本講座では、経済産業省が定める「DX認定制度」の観点を意識して自社のDX推進ロードマップを整理します。

講座修了時には、DX認定の取得準備として活用できる“たたき台資料”が手元に残ることを目指します。

受講無料 (今回限定の特別価格) | **定員 10名 (先着順)**

受講対象

- デジタル化・DX化に取組み始めたばかり、これから始めたい中小企業の経営者・役員
- デジタル化・DX化に取組んだが、うまくいかなかった中小企業の経営者・役員

受講要件

- ノートPC持参必須（講座にて使用します）、WEB会議（ZOOMメイン）実施可能な方
- 事前アンケート提出必須（経営状況/課題及びDXデジタル化状況/課題 A4 3枚程度）

【この講座で得られる4つのこと】

1.自社専用のDX推進ロードマップ

あなたの会社の課題に特化した、明日から実行できる具体的なDX推進計画が手に入ります。机上の空論ではなく、自社で即実践可能な形まで作り込みます。

2.のAI・IT活用ノウハウと実践事例

ChatGPTをはじめとする最新AI技術や、実際の中小企業での成功事例を学び、「自社でも使える」技術の具体的な活用方法を習得できます。

3.専門家による伴走支援と継続実力

大学と中小企業支援の豊富な経験を持つ中小企業診断士がチームで伴走。講座終了後も自走できる「DX推進の型」が身につきます。

4.DX認定取得に向けた準備と整理

経産省のDX認定を考慮しDX戦略、推進体制、投資・人材育成などをロードマップの中に整理します。作成した成果物は、DX認定申請書類のベース資料として仕上げることを目指します。

主催・文部科学省リカレント教育エコシステム構築支援事業／中部圏リカレント教育プラットフォーム

お問い合わせ

事務局 名古屋市立大学 教務企画課
担当：河原木・鴨下

052-872-5923

kawaragi-naokatsu@sec.nagoya-cu.ac.jp

2026.2.4(水) 開講 (全6回) 各回 19:00-21:00

回・日程	テーマ	主な内容・ねらい
第1回 2/4 (水)	DX概論と自社DX推進の課題抽出	DXとは何かを理解し、事前アンケートをもとに自社のDX課題を洗い出す。重要性を理解し、危機感とモチベーションを醸成する。
第2回 2/18 (水)	自社DX推進の課題の深堀りとAI・IT活用事例	自社のDX課題を深掘りし、最新AI・IT事例を学び、課題解決にどう活かすか具体的に検討する。
第3回 2/25 (水)	課題解決に向けたDX取組みロードマップ作成とAI・IT活用事例	自社ゴールとマイルストーンを設定し、DX推進ロードマップのたたき台を作成する。また最新AI・IT事例を学び、課題解決にどう活かすかさらに検討する。
第4回 3/4 (水)	DX取組みロードマップのブラッシュアップとDX認定制度	第3回で作成したロードマップをブラッシュアップし、より実行可能な計画にする。また、DX認定制度とは何かを把握する。
第5回 3/11 (水)	DX取組みロードマップの完成とDX認定の申請内容	自社DX推進ロードマップを完成させ、明日から実践できるレベルまで仕上げる。また、DX認定制度の申請内容を把握する。
第6回 3/25 (水)	自社DX推進ロードマップ実践結果総括とDX認定申請のポイント	ロードマップ実践結果を共有・総括し、改善点を確認。今後の継続実践と次のアクションプランを明確にする。また、DX認定申請のポイントを把握する。

講師：愛知県中小企業診断士協会 所属中小企業診断士

会場

名古屋市立大学（桜山キャンパス）看護学部棟3F 303教室

〒467-0001 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1

※一部オンライン（ZOOM）受講者数と講座進捗状況により数回実施予定



お問い合わせフォーム



お申込フォーム

